



2020年5月27日

各位

会社名 パス株式会社
(コード番号：3840 東証二部)
代表者名 代表取締役社長 中谷 文明
問合せ先 管理本部長 塚田 岳士
(TEL：03-6823-6664)

業績予想と実績値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2020年2月14日に公表いたしました2020年3月期の連結業績と実績値に差異がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績と実績値の差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,507	△612	△612	△700	△24.79
実績値(B)	2,483	△546	△873	△777	△27.54
増減額(B-A)	△24	66	△261	△77	△2.75
増減率(%)	△0.96	△10.78	42.65	△11.00	△11.09
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	3,678	5	5	157	5.58

2. 差異の理由

2020年2月14日公表（以下「前回公表」）では、Blockshine Japan 株式会社に対する貸倒引当金繰入326百万円について、特別損失に計上しておりましたが、当該損失は金銭債権の貸倒れであることから、当社の会計監査人とも協議のうえ、営業外費用としました。このことから、経常利益が前回公表よりも261百万円減少しております。この会計処理が、営業利益および親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響は、ありません。

3. 特別損失の内容

一方で、当社グループのシステム投資等について、「固定資産の減損会計に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、特別損失122百万円を計上しました。

上記2、3の結果、親会社株主に帰属する当期純利益が、前回公表の金額を77百万円下回ることとなりました。

以上